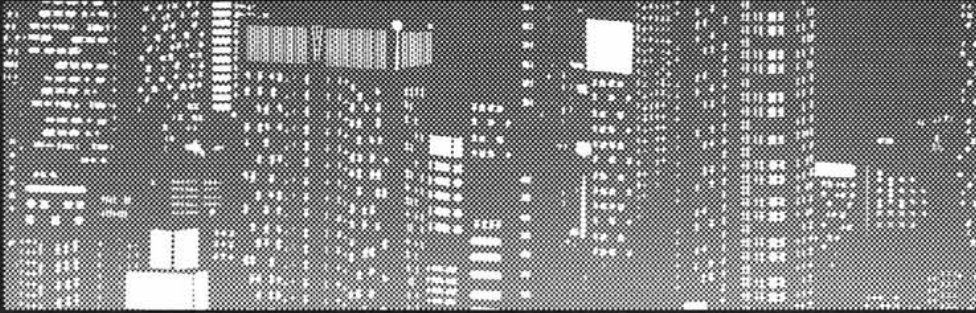




HIGEKIRI x HIZAMARU

星の下で

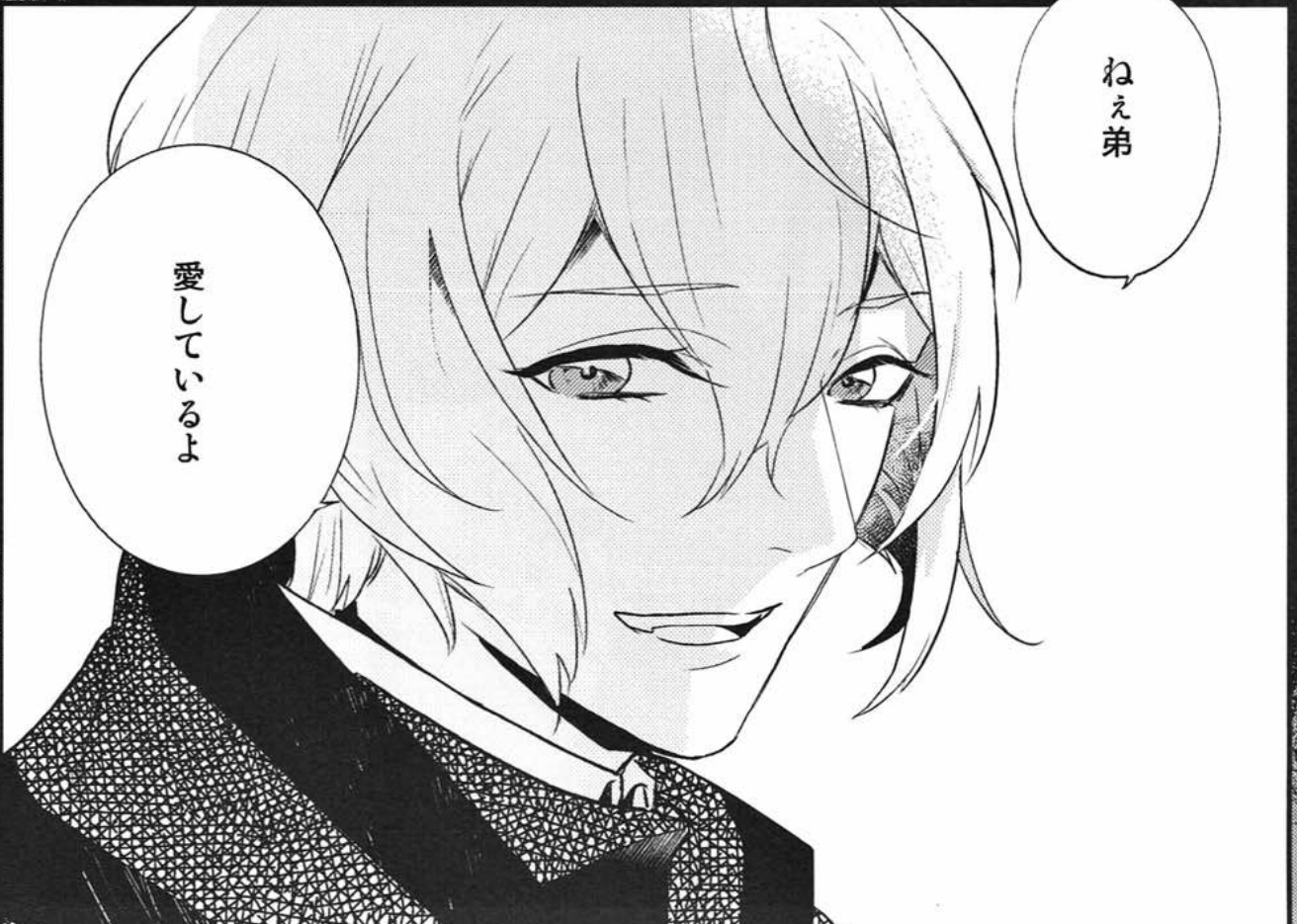
成人向け



恋人が行きかう
夜の街で



当たり前に
手を繋いで



ねえ弟

愛しているよ



ああ
俺もだ

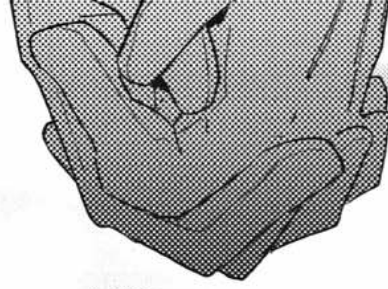


俺も兄者を
誰より
お慕いしているぞ



兄弟としてじゃ
ないんだよ

だけど僕の想いは
弟に届かない



お前と僕のは
愛しているは
違いすぎて



こんな
近くに
独りぼ
ち



髭と膝が現代に生れ落ちたガチ兄弟の現パロです。
まったく持って刃の付喪神ではありません。
お好きな方のみお楽しみください。





やあ
僕はこの子の
兄の髭切だよ



おお
おご飯だね

実家の庭の栗が
そろそろだと
思ってたな

あの
大きな
栗の木かい？



細かいことは
省略するけど

今は実家を離れて
弟と二人暮らしを
しているよ

送ってくれたは
良いのだが

まだ兄に
べったりなのかと
小言を言われて
しまったぞ

あーお、お、お
ひいおじいさんかい？

何故なのだ！

俺は兄者に仕えるよう
育てられたというのに…

いただきます

それは
お仕事の側近に
つてことだもの

身の回りの
ことよりね

僕はいわゆる
いいところの嫡男で

弟は僕に仕えるよう
厳しく育てられたんだ

今どき
めずらしい教育だけど

僕を慕う素直な弟は
僕に尽くしてくれて
いるよ

むう…

お前
ひいおじいさんと
しゃべり方
そっくり



僕は
すごく幸せ
だろうなあ

でもお前が僕の
お嫁さんで
毎日がつづくなら



嬉しいぞ!

弟冥利に尽きると
いうもの……!!



兄者……

ほ
ア

？
…



このように
どんなに愛を伝えても
僕を兄としてしか
見てくれなくてね

？



昔から変わらな
い
純粋で無垢な目だ



思いが
届かないのは
残念だけど

まあ
良い思いも
しているしね

おっさん

もぐ

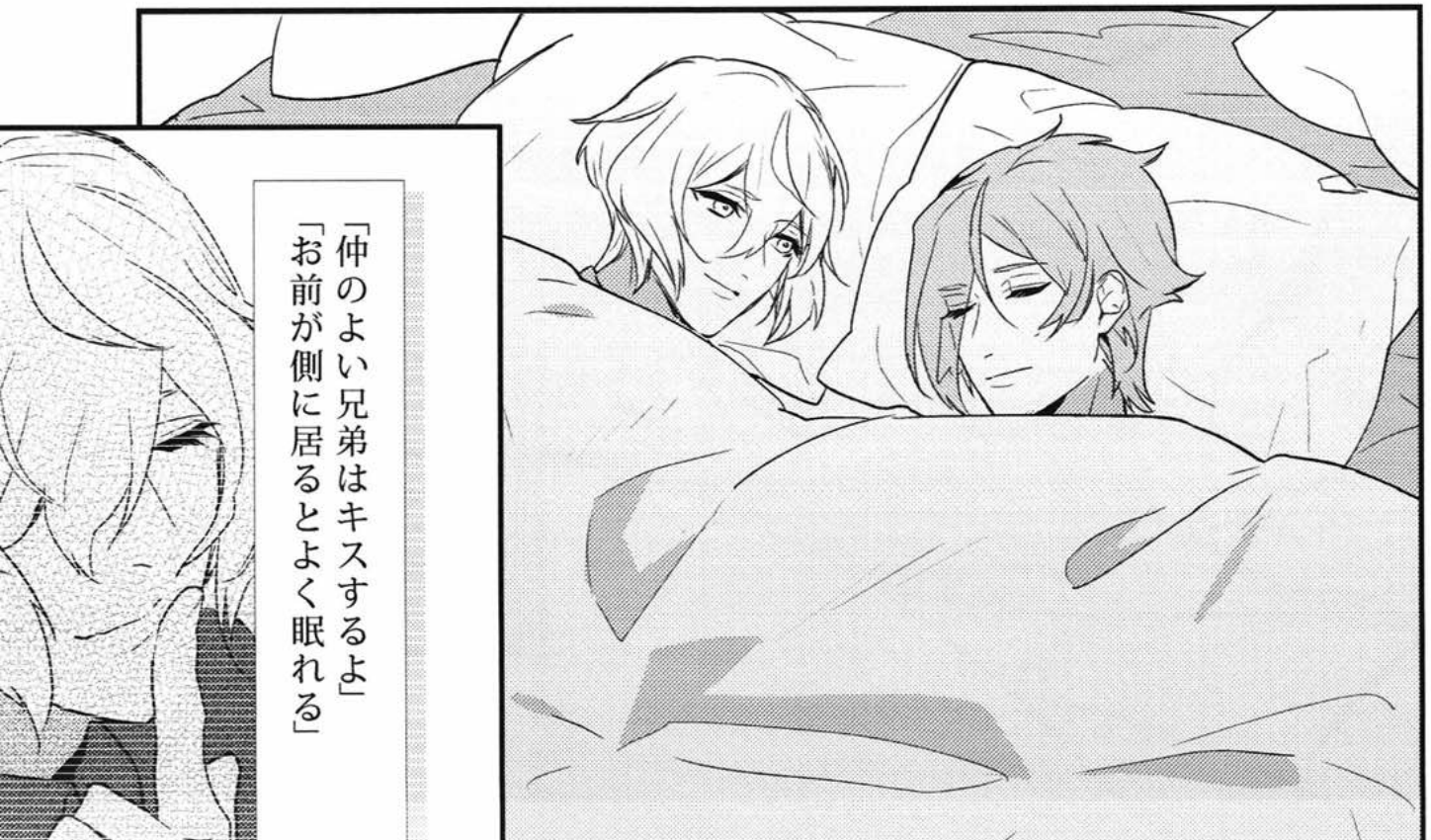
？



ああ

4 | 10
4 | 10

ふふ
おやすみ



「仲のよい兄弟はキスするよ」
「お前が側に居るとよく眠れる」



簡単には
信じちゃう
からなあ

まったく
可愛い弟だね

コッ



眠った
かな
まや下がる

ズ



ちゅ



フゥ



ちゅ



ん…兄者…?



ぶ



ありや…
しまつたか
う



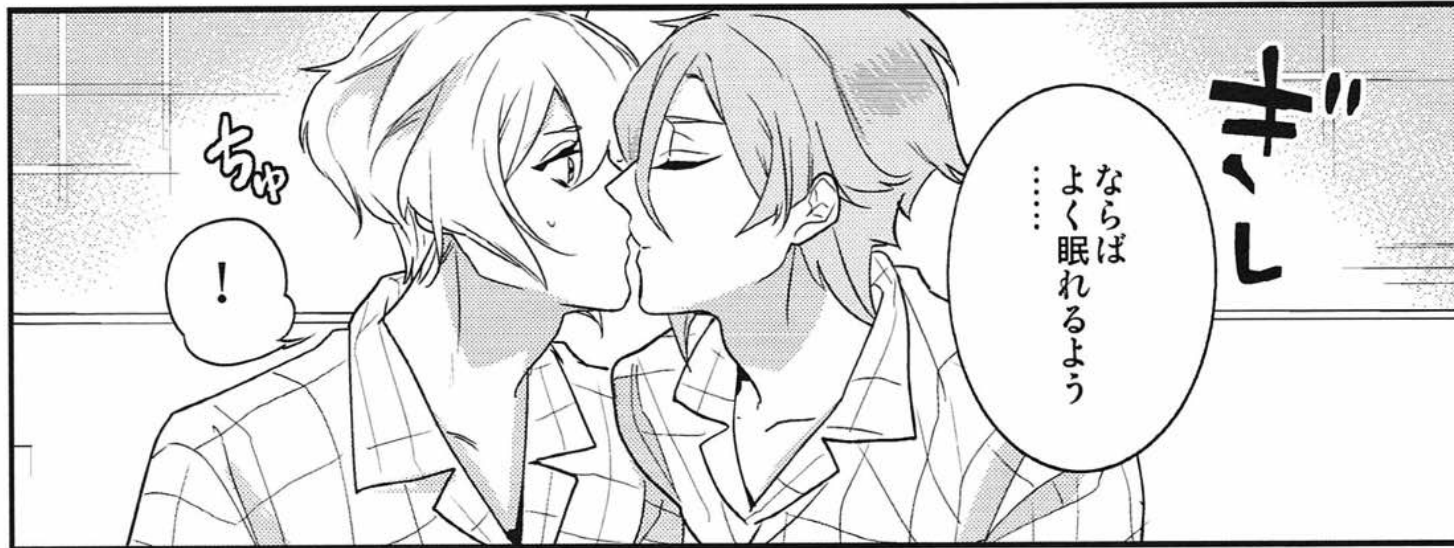
なぜ…
俺の口を
吸って…?



…ええつと
眠れなくて

おやすみのキスを
口にもすると
良いって聞いたから

…そうか

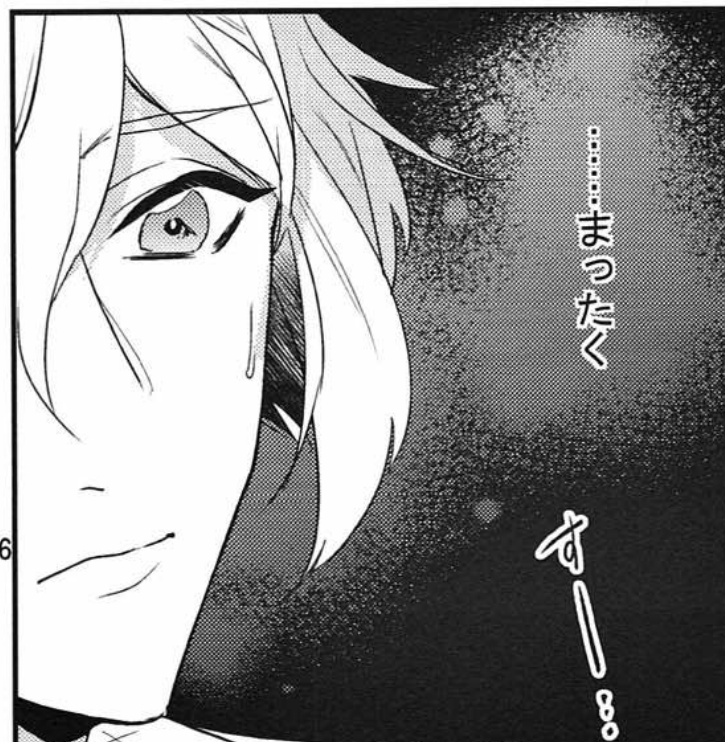


ちゅ

!

ならば
よく眠れるよう
……

ギッ



……まったく

ずー



ずり



いくら
僕が相手でも
無防備すぎないかい？

信じちゃうん
だもんなあ…
かきい
だお

…そうだ

ニヤニヤ



ねえ弟

お出掛けしよう



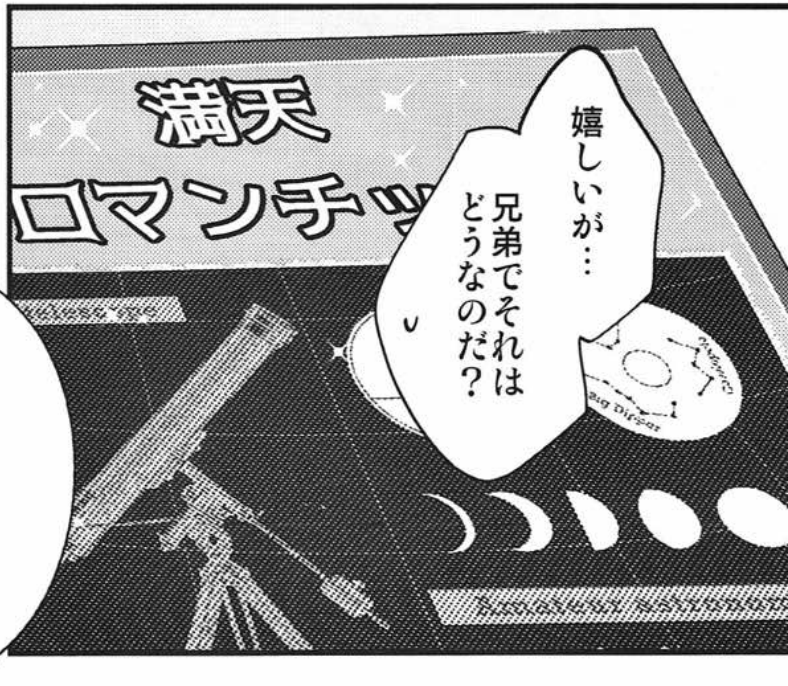
うむ
どこへだ？

名前はど忘れしたけど
新しく出来た
プラネタリウム

僕も少し
手伝ってるんだ

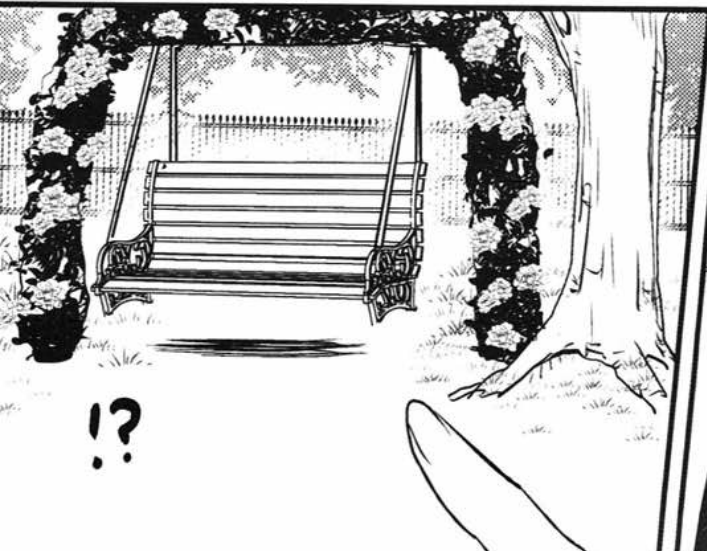
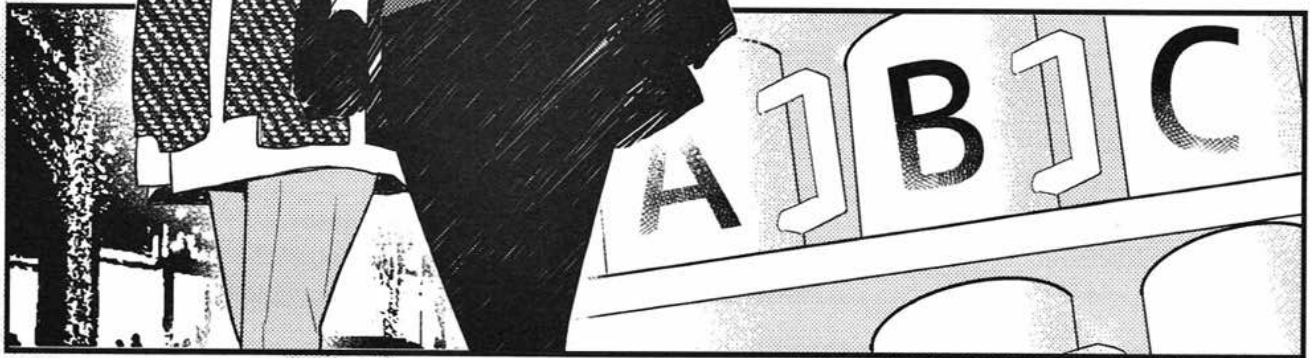
プラネタリウム…

で、でえとすばと…













少し遠出して
みないかい？

それもいいけど



構わんが
年越しの買い物か？

今週末か？



えーつと…
秘密に
しようかな

ありがとう

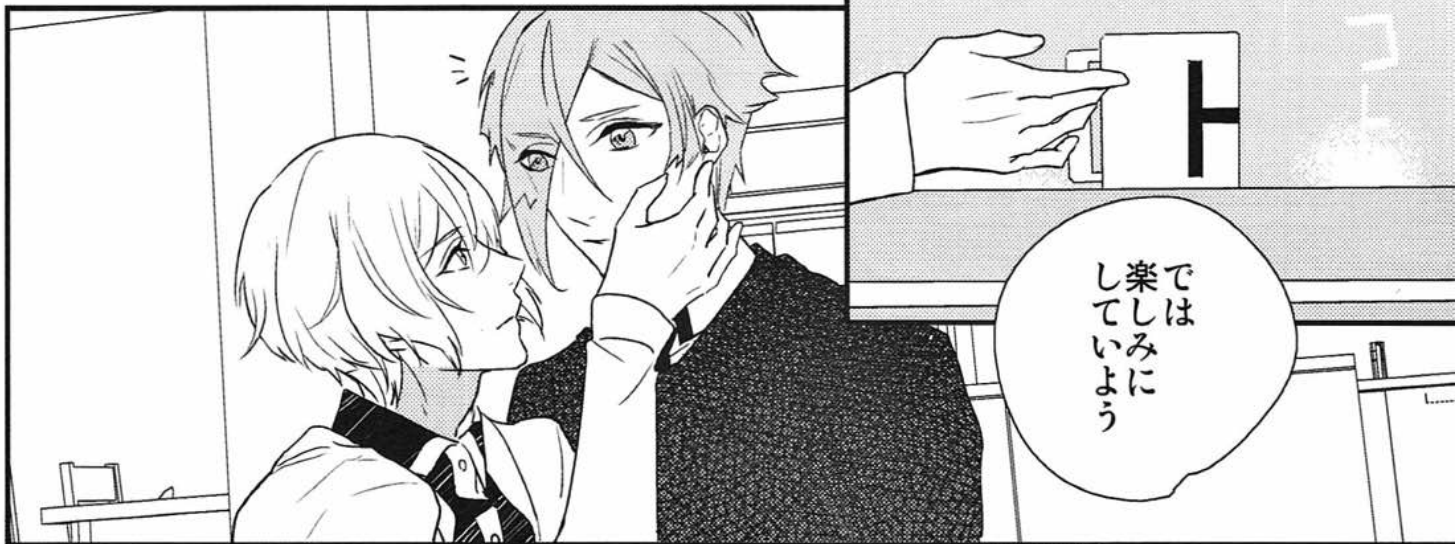


ふむ

何処へ
行くのだ？

たまにはね
サプライズ

お前良くして
くれるからね



24

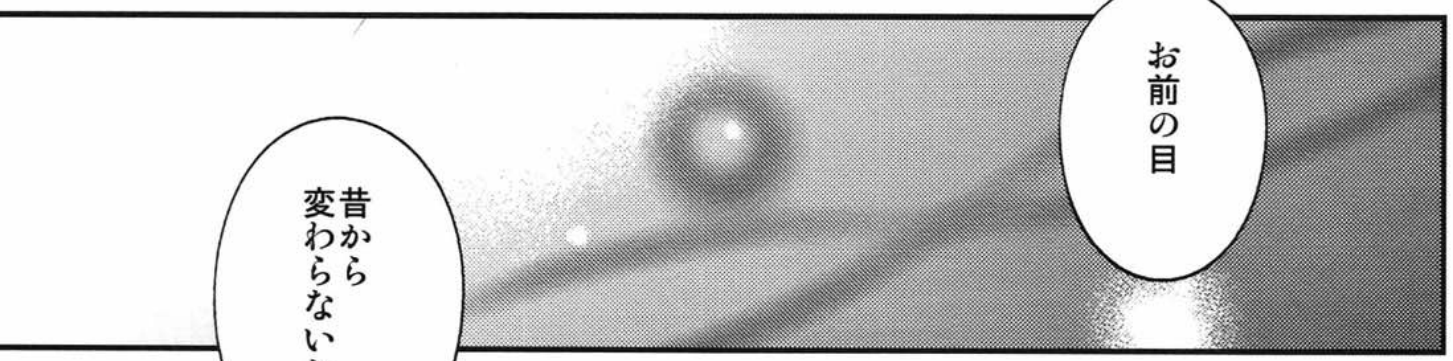




いや...



……
どうしたのだ
眠いのか？



昔から
変わらないね

お前の目



——兄者
きらきらしてて
好きだなあ……って

まっすぐで
兄者



兄を慕う目だ



—週末—

たとえ
何があろうと

二人きりの
兄弟ではないか

な!?

兄者↓

そういえば
クリスマスか…
七面堂さん…

正門が
騒がしいな

じゃあ
お先に

ああ

いい
クリスマスを



ニクニク

クリスマス
デートしよう

しゅ…
週末と言った
あれか…

いや…
その…
運転手は…



あっ
兄者…!!

あっ
はっ
はっ
はっ



ふふ
お前和食が
好きだろう



まさか京都まで
下るとは
思わなかったぞ
記憶が飛んで...



料理長に
お願いして

和フレンチに
してもらったんだ



この後
実家には帰るのか？

近くだが



ふむ
これはカモか
京野菜も
美しいな

ふふふふ
お前も
お前も

家で作れぬ
だろうか



……うまい

おせや
おせや
おせや



帰らないよ

今日は
デートだもの



いや

兄者が
美しくてな

みほれた...



ふ……

どうしたんだい
笑って

カッ



ええ？
何を言い出すの？

兄者の伴侶となる方は
この様に良い思いが
できるのだな

も



……どうかな



お前じゃ
なげれば



こんなこと
したいと
思わないよ

夜歩くと
迫力があるな
京都は



でも品が
あつて
良いよね



僕の
思った通り
……





お前によく
似合ってる



そっか
そっか

連れてきて
良かった

お前じゃ
なければ

こんなこと
思わない



お前は
違うんだね

あそこ
五重塔が見える

ほら
そこだよ

ううむ……
兄者は
目がいいな



あつ



お前もいつか
こういう場所で

プロポーズとか
するんだらうね

当たり前
に恋をして

誰かのものに
なるんだらうね

僕じゃない
誰かに

ご飯もつくったり
するのかな

まじゅ

僕たちは

こんなに
近くに居ても

結ばれない

その子が
羨ましいなあ

そういう
星の下に
生まれたんだね



……
何を言うのだ

俺は誰も
このような場所へは
来ぬし

……ましてや
嫁など
とる気はないぞ



そうでなければ



……え




39




38



なにしろ
生まれたときから
俺は貴方のものなのだ



—…この子の
この目を知ってる



弟冥利に
尽きるぞ

俺と兄者は本当に
仲の良い
兄弟だからな!

兄者の弟で
俺は果報者だ

兄者!



無垢で純粹で
嘘のない……



兄者！

お前……

はじめから
僕の隣に
居たんだね…

…?

そうだな

あ…今日

ホテル、この
近くなんだ

そこで
一緒にお風呂に
入ってね

キスして
抱き合って
眠ってもいい?

…
ではないか



これは
仲の良い兄弟なら
することなのか?

あ...
兄者...







!!?

う…

!!?

兄者…



えっちな顔



しや

こんなときでも
目がきらきら
してるんだね…

でも
お前って

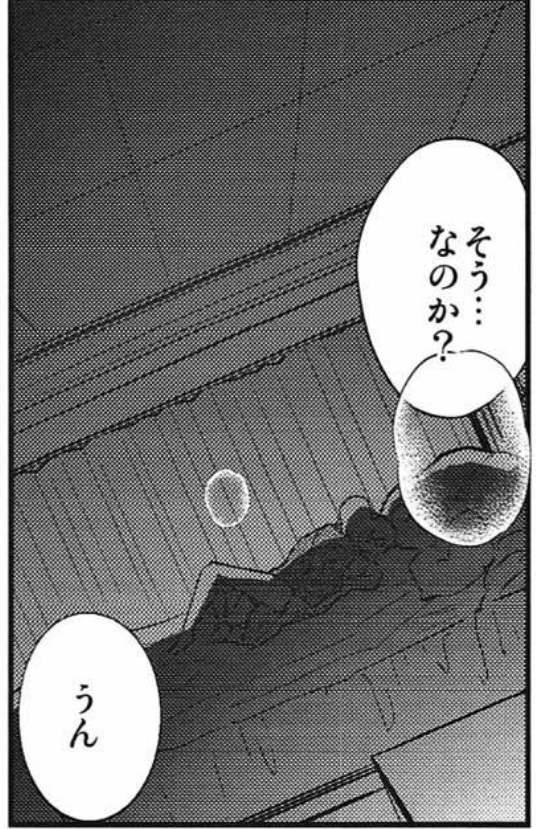
ぬら…

しや



怖くないかい?

……!



そう…なのか?

うん



怖く…など…ない

兄者こそ

ア…


昔から慈悲深い
目をして下さる



…!

だから…
信じられる
のだ…ぞ





僕も
ちゃんと

お前の
隣に居たんだね

僕たち

ずっと仲の良い
兄弟でいようね

無断での転載・複写・複製・転用・
WEBへのアップロード行為
18歳未満野方の購入・閲覧を固く禁じます。
筆者に無断で転載された場合、相応の掲載料を
請求する場合がございます。あらかじめご了承ください。

たまには膝丸のぶっとんだブラコン具合におどろく
髭切もいいんじゃないかなと思って描きました。
「目立つのは膝丸の愛だけど兄者の愛情も大きいのですよ」
っていうスタイルで長らく描いてきたので
今回描いてて自分でもちょっと違和感ですが、
どっちもが大好きあってていいですね。
ここまでお付き合い頂きありがとうございました。



2018/01/14
印刷: 丸正インキ
asa@mg.sunnyday.jp

遥か彼の歌

Pixiv:701601 twitter:87ta

描いた人: ハナタ

WEB拍手です。ご感想等励みになります。



遙か彼の歌